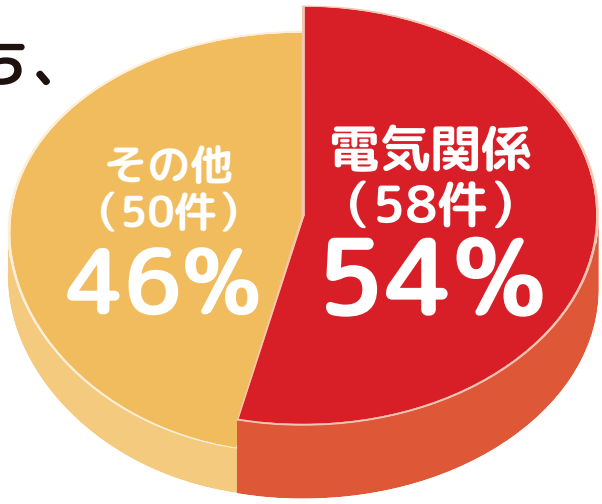
【別紙４】

今すぐ
対策を！

地震による
電気火災
対策を！

感震（かんしん）ブレーカー
が効果的です！

東日本大震災における本震
による火災全111件のうち、
原因が特定されたものが
108件。
そのうち過半数が
電気関係の出火でした。



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災　火災等調査報告書」より作成

詳しくは裏面をご覧ください！▶

地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

⚠「電気火災の事例（その1）」

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱。 ▶ 停電した状態から通電し、ストーブが作動。 ▶ 紙類に着火 火災が発生。



⚠「電気火災の事例（その2）」

家具が転倒し、「電気コード」が下敷きや引張で損傷。 ▶ 通電の瞬間、コードがショート。 ▶ 散乱した室内で、近くの燃えやすいものに着火。



感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

【感震ブレーカーの種類】

分電盤タイプ（内蔵型）	分電盤タイプ（後付型）	コンセントタイプ	簡易タイプ
			
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。	ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。
約5～8万円（標準的なもの）	約2万円	約5，000円～2万円	3，000円～4，000円程度
電気工事が必要	電気工事が必要	電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある	電気工事が不要

（注）住宅分電盤の種類に適した製品をお選びください。

感震ブレーカーを設置して電気火災から「家」・「地域」を守ろう。

【この資料に関する問い合わせ先】
経済産業省商務情報政策局商務流通保安グループ電力安全課
〒100-8901 東京都千代田区霞が関１丁目３番１号
TEL (03)-3501-1742
経済産業省ホームページ
http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2015/10/270105-1.html
内閣府ホームページ
http://www.bousai.go.jp/jishin/syuto/denkikasaitaisaku/index.html

内閣府　FDMA 住民とともに　消防庁 Fire and Disaster Management Agency　経済産業省

2015年11月版

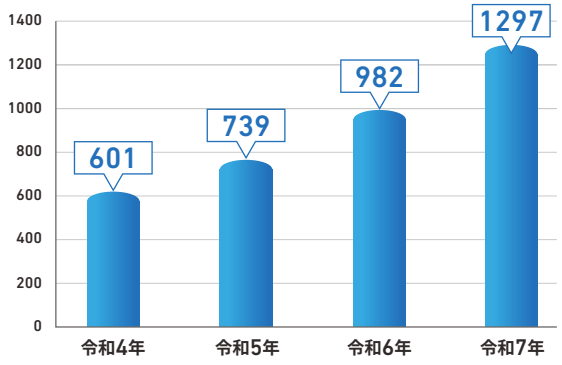
知っていますか？

【別紙10】

モバイルバッテリー火災の初期消火

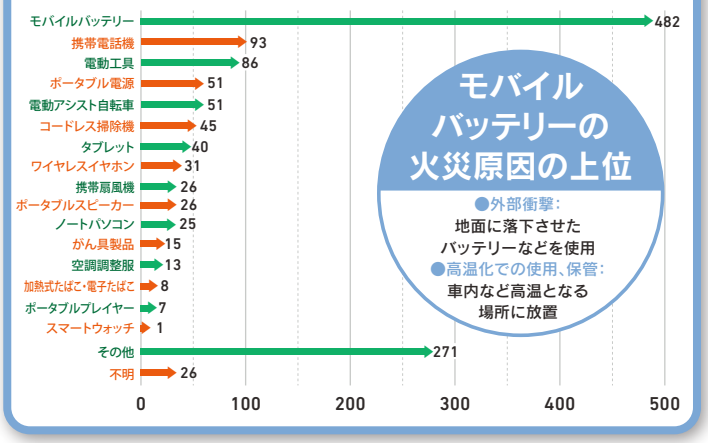
近年、モバイルバッテリーを発火源とする火災の件数が増加しています。

リチウムイオン電池等から出火した火災件数※の推移（年別）



廃棄されたリチウムイオン電池等を回収中の塵芥車及びごみ処理関連施設から出火した火災件数を除く。

R7（1～12月）リチウムイオン電池等から出火した火災※の件数



※消防本部において覚知した火災の件数

モバイルバッテリーから出火したら？

1 出火

モバイルバッテリーは、
強い衝撃などにより、
急に激しく燃え出す場合が
あります。その際は、
まず周囲の人に火災で
あることを知らせてください。



2 通報

身の安全を
確保してから119番
通報をしましょう。
周囲に人がいる場合は、
通報を依頼し、
消火の準備をしましょう。



3 消火の前に



モバイルバッテリーは、出火してからしばらくすると炎が弱まります。
安全に近づけるようになってから消火をしましょう。

4 消火方法

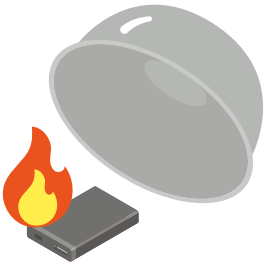
住宅用消火器を自宅に。しっかり常備を



近くに消火器がある時は、
消火器で消火しましょう。



消火器がない場合は、
バケツやペットボトルで
大量の水等をかけてください。



消火器等がない場合は、
ボウルや鍋等で、
覆うという対応もあります。

※炎が消えても再出火の可能性が
ありますので、消防隊が到着するまで
触れないようにしましょう。

5 消火後の対応



一旦火が消えた後も再び出火する危険性があるので、
火ばさみ等を使ってバケツ等に水没させてください。
水没させた後は、すぐに取り出さず、消防隊が到着するまでそのままにしてください。

注意1



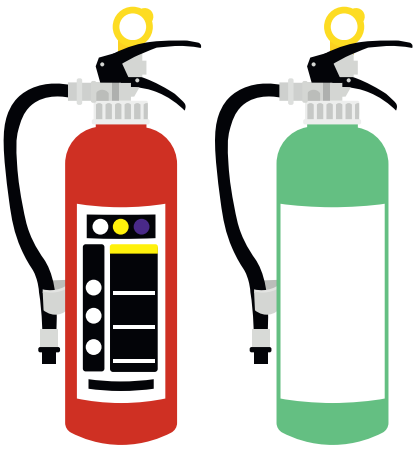
カーテン等、付近に
燃え移った場合は、
消火器等で初期消火してください。

注意2



危ないと感じたらすぐに逃げてください。
炎が天井に達した場合、
一般的に消火器での消火は困難です。

住宅用消火器



住宅用消火器として
販売されているものは、
全て電気火災に対応しています。

FDMA 住民とともに 総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

このチラシの内容は、
モバイルバッテリー等比較的小型の
製品が火災になった場合のものです。

消防庁の
ホームページにて
動画で解説！



消防庁広報用キャラクター ゆるサイ